



さいたま新都心に一番近い学校

下落合小だより

学校目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

令和 7 年 8 ・ 9 月 号
令和 7 年 8 月 2 7 日
さいたま市立下落合小学校
電話 8 5 2 - 2 2 8 0
FAX 8 5 2 - 0 1 8 8
E-Mail
shimoochiaie@saitama-city.ed.jp

「新しい家庭学習」を始めます！

校長 小田切 倫子

今年も、暑い暑い夏休みとなりましたね。さあ、今日から2学期が始まりました。夏休みで大きく成長した子どもたちと共に、また、明るく豊かな学校生活を築いてまいりたいと思います。引き続き皆様の御支援と御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、タイトルにありますとおり、2学期より「新しい家庭学習」を始めます！これは、1学期に実施しました学校説明会で話題にし、「家庭学習アイデア集」として配付しました内容等に取り組むものです。この学習は、学校での学びを実生活に生かすことを通して、学力を“生きて働く力”として定着させることがねらいです。毎年6年生に実施されます全国学力・学習状況調査に、「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思いませんか」という質問項目があり、この文言からも、実生活と結び付けることの大切さが伺えます。また、学習を実生活に落とし込むことで、量感を高めたり概念の理解を深めたりといった効果も期待できます。

そして、この学習を通して何より子どもたちに伝えたいことは、『何のために勉強をするのか』ということです。100点を取るため、「あゆみ」にいい成績を残すため、行きたい学校に合格するため、なりたい職業に就くため……。素晴らしい思いですが、これらはその時々「目標」であって、何のために勉強をするのかという「目的」とは少し異なります。実は、教育の目的は教育基本法第1条に「人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成」と定められているのですが、子どもたちには、学習指導要領の基本理念である『『生きる力』をはぐくむため』と説明しています。私は、私たち大人を含めたくさんのことを学ぶことで「幸せ」に生きることができるのだと考えます。たくさんのことを学ぶことで、「よりよく」生きることができる。「たくましく」生きることができる。教育は、自分や大切な家族、地域、そして社会全体を「明るく」「豊かに」するものだと思っています。そのために、小学生の皆さんは日々勉強をして、各教科等の見方・考え方を磨いているのだと話しています。この先、壁にぶつかり、「何のために勉強をしなければならないのだろう」と考えることがあるかもしれません。確かに、学年が上がれば上がるほど、今勉強している内容は本当に必要なのだろうかと疑問を抱き、思い悩むこともあるでしょう。そんな時、この教育の目的の話を思い出し、高く広い視野に立って乗り越えてくれたら嬉しいなと思っているのです。

この説明は、6月の講話朝会と1学期の終業式で話をしたのですが、本日の始業式でも、リーフレットを配付して「新しい家庭学習」について説明をしました。ちょっと難しい話となってしまいましたが、大切なことは、柔らかな発想で楽しく学ぶことです！子どもたちの取組が、とても楽しみです。リーフレットをスクリーンでも配信しますので、ぜひご覧ください、お子様の家庭学習をサポートしていただきますよう、お願い申し上げます。